

2005年8月29日

麴町税政連だより

(第29号)

発行人 麴町税理士政治連盟

会 長 太田 伸弥

幹 事 長 紙谷 洋一

広報委員長 喜多 葉子

【会長就任のご挨拶】

麴町税政連の会長を勤めさせていただくことになりました太田伸弥です。

総会から二ヶ月が経過いたしました。改めまして就任のご挨拶を申し上げます。

麴町税理士政治連盟は諸先輩方がこれまで築きあげてこられた名誉ある団体であります。その会長職を勤めさせていただきますことは、まことに身の引き締まる思いでいっぱいです。

2期4年の間、その大任を果たされた勝村前会長並びに本總會をもって退任された役員の方々には心から感謝申し上げます。

さて、あらためて税政連の現況についてご紹介いたします。税政連は税理士のための政治活動を行う政治団体であります。しかしながら、全税理士が加入しているわけではありません。しかも、昨今の税政連の加入率の低下傾向は、もはや止めることのできない税理士会業界の社会現象なのかもしれません。しかし、ある地方ではあまり加入率が低下していないという現実もあります。

もとより税理士業界を擁護し、拡大発展を図るには政治を離れて考えることはできません。一部業界がその業界の利益をまもるため法律をつくり運用する。力の強い団体が利益を守っている。良し悪しは別として郵政やアスベストの問題も然りであります。

「税法は国民が国から税金を取られ過ぎないためにあるのだ。」これは麴町税政連主催の勉強会においてのある代議士のことばです。

税理士は昭和二十六年以来50余年の間、特に事業者を中心にして国民生活に寄与してきました。税理士は税法その他について国民生活並びに社会全体が不利益を被らないよう守る知識を有しています。税理士業界を守ることはひいては国民生活を守ることにもなる。そして、税理士の知識を政治に活かしてゆく。これが税政連の活動の基幹であると思います。

税理士は納税者の権利をまもるため、税法その他の法律の改正・運用について最も身近な存在として、理解し発言できる立場にいるということです。

現在税理士会は政治活動を禁止されておりますので、必然的に政治活動は税政連で行われているわけです。

政治によって国民生活が左右されている現実がある以上、我々はその政治に向かって声を発するよりほかはありません。

しかし現実には発した言葉がそのまますぐに実現されてはいません。それでも諦めずに繰り返し声を発し、それを繰り返すことに意義があると信じております。

税政連の活動は国会議員等に陳情や要望等をしたり、選挙での推薦、選挙事務所等への陣中見舞いなどの政治家との交流等、日々の地道な活動に費やされております。直接成果が見えにくい面が多分にありますが、その地道な活動があるからこそ大きな成果となり得るものと確信しております。

また、税政連では研修会、勉強会なども催しております。ぜひ、積極的にご参加ください。

最後になりましたが、諸先輩並びに税政連会員の皆様のご意見をよく拝聴し、参考としながら、紙谷新幹事長はじめ新役員の方々のご助力により一所懸命勤めさせていただきたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

#### 【報告事項】～平成17年2月から8月まで～

##### 《活動報告》

- 17.02.05 千代田区長候補の石川雅己事務所に勝村会長および太田幹事長が麹町税政連の推薦状および陣中見舞いを持参した。
- 17.03.25 東京税理士会館において東京税理士政治連盟主催で研修会が開催された。
- 17.06.15 内田茂都議の総決起大会に太田会長および紙谷幹事長が出席し、陣中見舞いを持参した。
- 17.06.30 内田茂都議候補の街頭演説会に太田会長、鈴木名誉会長および紙谷幹事長が出席した。
- 17.08.10 都市センターホテルにおいて開催された民主党都連との朝飯懇談会に太田会長、鈴木名誉会長および紙谷幹事長が出席した。
- 17.08.18 スクワール麹町において開催された「海江田万里を囲む税理士の会」創立総会に太田会長、鈴木名誉会長をはじめ多数の会員が参加した。
- 17.08.22 新宿税理ビルにおいて開催された「税理士による与謝野馨後援会」の緊急集会に太田会長、紙谷幹事長他多数の会員が参加した。

#### 《会議等報告》

17.05.19 第1回幹事会を開催

17.05.27 第2回幹事会を開催

17.06.15 第27回定期総会を開催

17.06.23 東税政の各单位会会長・幹事長会議に出席

17.07.20 第3回幹事会を開催

#### 《事務連絡》

17.07.07 H17.07.01現在の麴町税政連「会員である税理士の数」に関する報告書を東税政に報告した。「会員である税理士の数」397名（加入率36.1%、48単位会中47位）

#### 【麴町税政連の活動報告】

「税政連って何なの？よくわからない。」という声も聞かれますので、税政連及び最近の税政連の活動について具体的に報告をさせていただきます。

先ず本連盟の結成目的は「税理士の果たすべき社会的役割を踏まえ、その社会的地位の向上を図るとともに、納税者のための民主的税理士制度及び租税制度を確立するため、必要な政治活動を行うことを目的とする。」とあります（規約第3条）。

また、本連盟の上位団体である東京税政連は、東京税理士会の支部の地域単位で組織される単位税政連48団体をもって組織されます。そして本連盟は、政治資金規正法に基づく政治団体として日常政治活動を行っています。

そして私たち税政連の基本的立場は、全国、地域、単位税政連とその活動組織をお互いに助け合って、一党一派に偏しない、特定の心情・思想に縛られずに誰のためでもなく税理士および納税者のために活動する政治団体なのです。

税政連は、税理士会で議論され決定された事項のうち、国・地方の議会で法律等に成文化しなければならない事項を、税理士会になり代わって直接立法に携わる与野党の政策担当者や議員諸氏に対し説明し、適宜、要望として提案をし続けております。

それにもかかわらず（多少キツイ言い方になってしまいますが…）政治活動に興味が無いとか、お金が勿体無いなどという言葉が多いのも事実であります。

以上の経緯をお考えのうえ、今後も税政連にご理解とご協力をお願い申し上げます。

#### ① 都議会議員選挙の報告について

先に行われました都議会議員選挙に際しましてはご助力ありがとうございました。見事当選されました自由民主党の内田茂議員は、今回麴町税政連としては推薦しておりませんが、前述のとおり支援活動をさせていただきました。

ご承知のとおり内田茂前都議会議長は地方税財政議員連盟を立ち上げ、都政に全国初の地方税調を作り上げ、また、非住宅用地の固定資産税・都市計画税の減免を実現させるなど、我々の関与先に対しても関連の深い実力派の議員であります。

② 税政連の加入員（率）について

平成17年7月1日現在、本連盟の会員数は397名、支部会員数は1100名ですから加入率は36.1%でした。これは48地域会中47番目となります。

昨年と比較すると加入会員数はおかげさまで増加しましたが、加入率は若干減少しております。組織強化を当面の課題とし、皆様の事務所にもご訪問させていただきましますので、ご協力のほどを何卒、宜しくお願いいたします。

③ 麹町税政連ホームページについて

広報活動として本連盟のホームページを立ち上げます。アドレスは下記のとおりです。できる限り早い情報発信を心掛けますので、是非一度ご覧下さい。

<http://ctz-koji.infoseek.co.jp/>

④ 「海江田万里を囲む税理士の会」について

海江田万里民主党都連会長は、皆様ご承知のとおり政界の次世代を代表する有望な政治家であり、政局混迷のおり、政権交代となれば次期政権において要職を担うことでしょう。海江田氏は税制に関しての造詣も非常に深く、これまで麹町支部の総会・賀詞交換会にも必ず出席して気さくに会員とも懇談し、支部や本連盟と親しい関係を築いてこられました。また、本連盟も神田税政連との共催で毎年「海江田万里を囲む会」を実施しております。

そこでこの度、東京第1区（千代田・新宿・港区）の税理士有志が発起して海江田氏の後援会として「海江田万里を囲む税理士の会」を立ち上げました。ついては本連盟も支援をしていく所存ですので会員の皆様にも選挙区の区分にかかわらずお知りおきいただければ幸いです。

⑤ 「税理士による与謝野馨後援会」について

与謝野馨自民党政調会長も皆様良くご承知のとおり現政権において辣腕を奮って大活躍中の政治家であります。与謝野氏は古くから税理士会及び税政連の施策に深い理解を示し、多大な尽力をされ、更に今後とも協力を約しておられます。勿論、本連盟も引続き変わらぬ支援を続けて行きますので、この場をかりてご紹介をさせていただきます。

税政連は 税理士の 税理士による 税理士及び納税者のための政治団体です。